

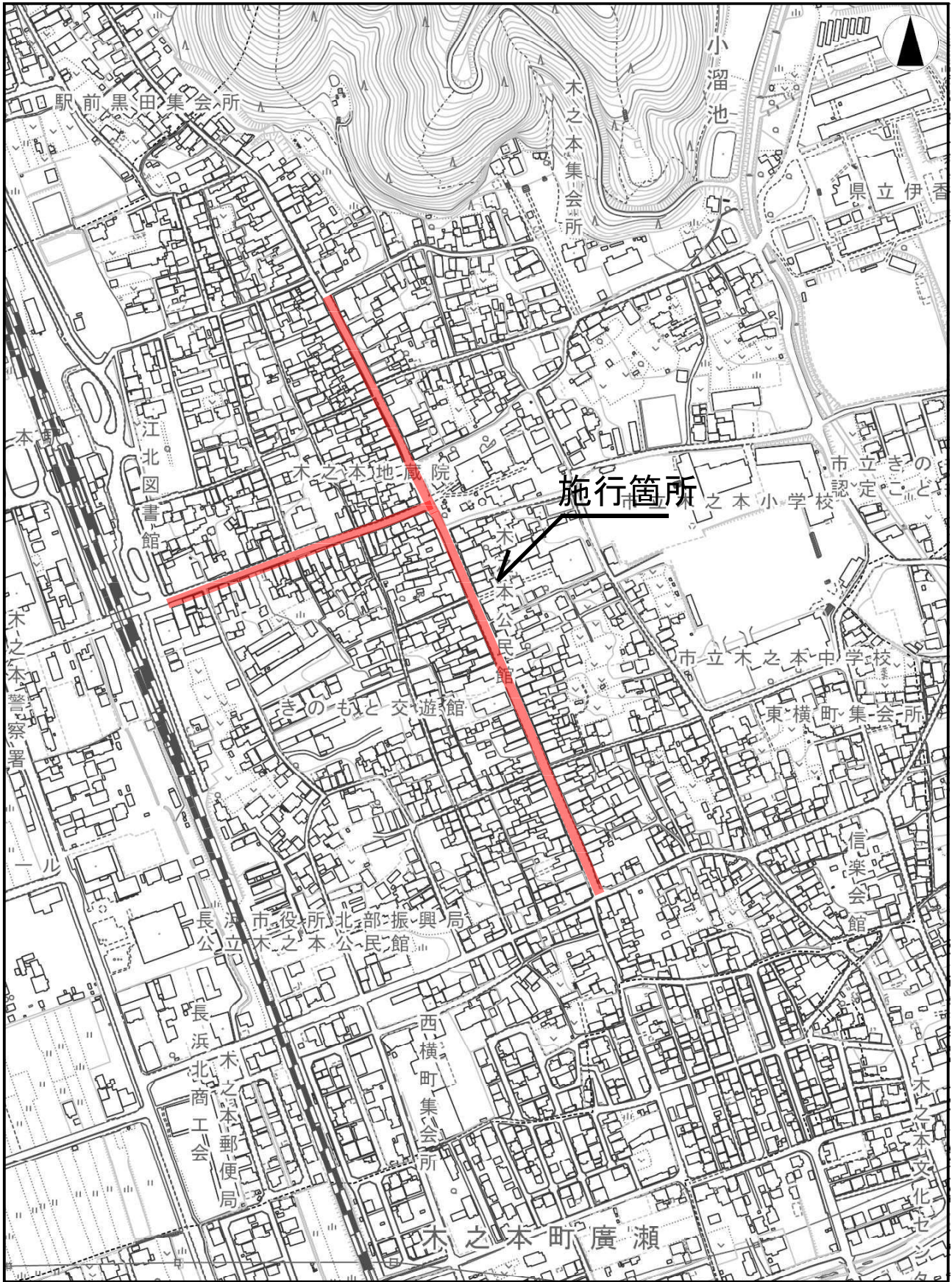
令和 4 年度 北建委第 1 2 号

市道田部木之本線他道路詳細設計業務委託

仕 様 書

長浜市北部振興局建設課

位置図 木之本町木之本



# 設計業務委託仕様書

委託番号 令和4年度 北建委第12号  
委託名称 市道田部木之本線他道路詳細設計業務委託  
施行場所 長浜市木之本町木之本

## 共通事項

本件調査業務は、滋賀県発行「土木設計業務等委託必携」（令和2年10月（令和3年1月一部改訂））、長浜市公共測量作業規定および同運用基準に準拠し作業を行うものとする。

## 特記事項

（適用範囲）

1. この仕様書は、市道田部木之本線他道路詳細設計業務委託に適用する。

（業務の場所）

2. 長浜市木之本町木之本地先で、別添位置図に示すとおりである。

（打合せ簿）

3. 業務実施中に指示、承認または協議した重要な事項については、その内容等を打合せ簿に記録し、相互に確認するものとする。

（土地の使用等）

4. 受注者は、植物等の伐採または工作物の一時使用を行う場合は、その所有者または占有者の承諾を得て行うものとする。  
なお、これらの経緯は遅滞なく監督職員に報告しなければならない。

（成果品）

5. 成果品の内容は、次のとおりとする。

- ①報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3部
- ②報告書原稿・原図・座標・CADデータ等・・ 1式
- ③写真およびデータ・・・・・・・・・・・・ 1式
- ④その他監督員が指示するもの。

（成果品の引渡）

6. 成果品の引渡に当たっては次のとおりとする。

- ①成果品のチェックリストを作成し、「委託業務社内検査報告書」として引渡し時に報告すること。

なお、一次評定者は、作業・業務責任者である照査技術者とし、二次評定者は一次評定者以上の作業・業務を総括する管理技術者が行うものとする。

- ②成果品の納品に当たっては管理技術者が立ち会うこと。



(打合せ等)

7. 【地質調査】業務における打合せは、業務着手時、中間打合せ 1 回、成果品納入時の計 3 回行うものとする。ただし、中間打合せは、監督職員と協議のうえ、打合せ回数を変更できるものとする。

【道路設計】業務における打合せは、業務着手時、中間打合せ 5 回、成果品納入時の計 7 回行うものとする。ただし、中間打合せは、監督職員と協議のうえ、打合せ回数を変更できるものとする。

#### ○打合せ協議回数

【地質調査】業務着手時 1 回 中間打合せ 1 回 成果品納入時 1 回

【道路設計】業務着手時 1 回 中間打合せ 5 回 成果品納入時 1 回

8. 履行期限を厳守すること。

9. 業務着手にあたり、地元自治会へのお知らせ文配布日については、毎月 1 日・15 日が基準日となっているため、業務計画において十分留意すること。

10. 長浜市の発注する建設工事等における暴力団員等による不当介入の排除について

(「不当介入に関する通報制度」の徹底について)

1. 受注者は、暴力団員等（暴力団の構成員及び暴力団関係者、その他市発注工事等に対して不当介入をしようとするすべての者をいう。）による不当介入（不当な要求又は業務の妨害）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うものとする。

2. 受注者は前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書（別紙様式第 1 号）により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。また、請負者は、以上のことについて、下請負人（再委託の協力者を含む）に対して、十分に指導を行うものとする。

3. 受注者は、暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

11. 公安委員会協議書類を作成すること。

12. 本業務を実施については、各種法令を厳守すること。また、現地への立入りについては監督職員の許可があるまで、これをおこなってはならない。

13. 土質調査実施個所については、監督員等に確認し実施すること。

14. その他、本仕様書に記載なき事項については、監督職員と協議のうえ、その指示に従うこと。

不 当 介 入〔 不当要求 業務妨害 〕 事 案 通 報 書

滋賀県長浜警察署長 様  
長 浜 市 長 様

(通報者) \_\_\_\_\_

		※ 取扱署等	滋賀県 警察署 課
請 負 者	所在地	(本社)	電話 (     )     - FAX (     )     -
		(現場事務所)	電話 (     )     - FAX (     )     -
		名 称	
		代表者 (現場事務所の代表者)	
	通報者 等	(通報者の職・氏名) 電話 (     )     -	
		(対応者) 所属会社名 電話 (     )     -	
		氏 名	
		役 職	
不当介入の 行為者	住所	電話 (     )     - FAX (     )     -	
	所属		
	役職		
	氏名		
発生日時 ・ 場所	令和 年 月 日 時 分頃		
	〔元請・下請〕(下請の場合は、現場事務所の所在地)		電話 (     )     - FAX (     )     -
工事件名			
不当介入の 内容・被害 の状況			
警察への 通報の状況		(警察への通報) 有 ・ 無 (通報先警察署) 滋賀県 警察署 課 (通 報 日 時 ) 令和 年 月 日 時 分頃	

注1 第一報は、この様式に必要な事項を記入したうえ、長浜警察署刑事課あて電話で行った後、その旨を 「警察への通報状況」 の欄に記入して発注者及び長浜警察署あて送付（電子メール・FAX可）すること。

2 不当介入の行為者の名刺、提示物等の参考資料がある場合は、その写しを添付すること。

3 下請負先（再委託先）において発生した場合であっても、必ず元請負人（発注者）が聞き取り調査をして記入し、通報すること。

4 ※の欄は、警察署において記入すること。

(下請負人用)

## 誓 約 書

(あて先)

長浜市長 浅見宣義

住所：\_\_\_\_\_

商号または名称：\_\_\_\_\_

代表者 職・氏名：\_\_\_\_\_ 印

以下に掲げるすべての項目について、事実と相違ないことを誓約します。

### 記

- 1 次のいずれかに該当する者ではありません。
  - (ア) 役員等（下請負人が個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員をいい、支店・営業所等の場合にはその代表者を含む。以下、「役員等」という。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下、「暴力団員」という。）であると認められる者
  - (イ) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下、「暴力団」という。）または暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる者
  - (ウ) 役員等が、自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって、暴力団または暴力団員を利用するなどしたと認められる者
  - (エ) 役員等が、暴力団または暴力団員に対して資金等を供給し、または便宜を供与するなど直接的または積極的に暴力団の維持または運営に協力し、または関与していると認められる者
  - (オ) 役員等が、暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者
- 2 長浜市から役職員名簿の提出を求められた場合には速やかに提出するとともに、本誓約書および役職員名簿を長浜警察署及び木之本警察署に提供することに同意します。
- 3 下請負人等を使用する場合において、長浜市から下請負人等の誓約書および役職員名簿の提出を求められた場合には、速やかに下請負人等から誓約書および役職員名簿を徴し、元請負人を通じて長浜市に提出します。